

# 初めび

議会だより



No.122  
2019.2.1

南山城村議会



12月定期会

教職員住宅抜本的見直し含む補正予算 可決

2P 須江子美 楽明成正 共生型地域密着型サービスが創設される

5P 委員会報告 総務厚生 高齢者福祉施設を検討

6P 委員会報告 土木経済 地域活性化に向け報告

7P 委員会報告 議論をもって行政と村長に申し入れ

8P 議会報告 10P 一般質問 5人が村政を問う

15P これでの人 何もできないだから何でもやってみる 尾崎 史明 さん

16P 66北斎 サッカーの楽しさを 南山城村サッカースポーツ少年団

未来へスタート!

# 合意補正予算 可決

12月定例会



150年記念整備予定の役所池（童仙房）

## 予算決算常任委員会

### 一般会計補正予算

#### 補正予算 (第4号)

京都府議会議員選挙  
130万円増  
防災行政無線管理  
328万円増  
グランド管理  
102万円増  
駅舎活性化  
338万円増  
相楽東部広域連合負担金  
388万円増  
自治会支援活動費（童仙房開拓150年）  
80万円増

#### 総務費

魅力ある村づくり事業  
182万円減  
103万円とする。

#### 主な内容

#### 民生費

重度心身障害者医療助成  
80万円増  
重度心身障害者老人健康管理  
116万円増  
自立支援法給付  
96万円増  
介護保険繰出金  
393万円増

#### 衛生費

東部廻り処理  
233万円増  
簡易水道特別会計繰出金  
588万円減

#### 農林水産業費

森林整備地域活動支援  
21万円増  
機構集積支援  
69万円増

平成30年度第4回定例会を12月6日から26日までの会期で開催しました。  
一般会計補正予算2件と特別会計7件は予算決算常任委員会（吉岡委員長）に付託し、全員賛成で可決しました。「消費税10%引き上げ検討・延期を求める」意見書、反対5賛成4で不採択。  
6日には5人の議員が一般質問で村政を問いました。

## 「童仙房開拓150年記念事業」補助を認める

保育所運営  
20万円増  
ひとり親家庭医療支給  
33万円増  
国民健康保険繰出金  
236万円減  
後期高齢者繰出金  
33万円減  
相楽東部広域連合  
11万円減

# 教職員住宅抜本的見直し



駅舎を改装予定(大河原駅)

◎ 村として住宅政策を整理した上で計画を立てるべきではなかつたか。  
▲ 計画不足であつた。  
このよくなすことのないよううに進めたい。

**A** 10月に入札したが、技術者不足のため不調で年度末に完成できない。  
移住者住宅、養豚場跡地利用も考え、抜本的見直しを図りたい。

**Q** 駅舎活性化事業の増額理由と運営についてはどうか。

**A** 車舎工事用保安要員配置等によるもの。

NPO法人村おこし事業組合がやりたいとの希望があり、その方向で考えている。

Q 防災用スピーカーの  
向きが悪い。NTの中で  
聞こえにくい。  
　南大河原でもそんな声  
がある。全村で調査を。  
凡 苦情が多くれば原因  
を究明し対応を考える。

○ 周辺地域・道の駅  
養豚場跡地・道の駅  
をたてて進めるべきだと  
思うが。

Q 無償譲渡している団体もあるがNTの場合はどうか。

Q 一般会計補正予算案  
5号は人事院勧告に基づきだされたものなのか。総務費補正額の減額理由は何か。

## 補正予算 (第5号)

○ 防災費の田山サイレン線更新とは。

可矣

## 特別会計補正予算

同事業拠出金など府へ移管されたので減額。

【第4号】  
13万円増額し、歳入歳出総額2億8170万円とする。

### 国民健康保険

#### 質問・答弁

【第2号】  
2313万円を減額し、歳入歳出総額5億2347万円とする。  
歳入歳出総額5億2350万円とする。  
由は。

Q 共同事業拠出金とは  
どういうものか。減額理  
由は。

A 国保連への退職者の  
医療費の事務費、高額医  
療費拠出金、保険財政共



設置より22年山城谷浄水場（本郷）

Q 平成28年度20m<sup>4</sup>471円、府下で一番高い  
水道料金だが、料金を下  
げることはできないか。  
A 回収率が21%余り府  
下で一番悪い。企業など  
に使ってもらい、供給量  
を上げ、回収率をアップ  
したい。

### 可決 全額賛成

Q 居宅介護サービス給付費の増額は何人を想定

Q 介護保険サービスを受ける人の実態はつかめ  
ているのか。  
A 保健所、居宅介護事  
業者と相談しながら把握  
に努める。

### 可決 全額賛成

### 後期高齢者医療 特別会計補正

7件

### 可決 全額賛成

### 本会議 特別会計補正

一般会計補正 2件

### 可決 全額賛成

### 簡易水道 可決 全額賛成

【第3号】  
420万円増額し、歳入歳出総額2億8157万円とする。

#### 質問・答弁

Q 介護予防サービスの減額理由は何か。  
A 訪問介護、通所介護の減少で、居宅介護サービスへの移行によると考  
えられる。

#### 質問・答弁

【第2号】  
2533万円増額し、歳入歳出総額4億570万円とする。

### 可決 全額賛成

### 介護保険 可決 全額賛成

【第3号】  
29万円増額し、歳入歳出総額4億599万円と  
する。

一般会計補正 2件



ティーサービスで今年の干支作成（保健福祉センター）

# 条例改正

## 共生型地域密着型サービス が創設される

障害者福祉  
サービスの運営基準を改正し、新たに共生型地域密着型福祉サービスとして、介護保険に基づく老人介護施設としても運用できるようになります。



障害者施設で介護サービスも可能に（いづみ福社会加茂町）

### 意見書

「消費税増税10%引き上げ検討・延期を求める」意見書

#### 賛成4反対5で不採択

鈴木議員が提出し、斎藤議員が賛成討論を行いました。

反対 梅本、北、徳谷、斎藤、  
鈴木、吉岡、奥森、  
北久保、中崎

### 一部事務組合などの報告

30歳入歳出総額		29年度決算額	
可決	全額賛成	歳入総額	歳出総額
歳入歳出総額	村負担額	歳入総額	歳出総額
14億27734万円	1億33107万円	14億4501万円	14億1311万円

### 相楽中部消防組合

型施設を介護医療院として指定することを定めた条例の改正です。

### 介護医療院の創設

利用者に対し適切な看護サービスを24時間体制で提供する小規模多機能

### 可決 全額賛成

3月で休止（東部クリーンセンター）

東部クリーンセンターは3月末で地元との協定が切れ、休止。次の方針が決まるまで民間委託。住民の皆さんには迷惑をかけないということです。

大阪高裁から和解額が提示されました。テールアルメ裁判は、

相楽東部広域連合		29年度決算額	
【一般質問】	可決 全額賛成	歳入総額	歳出総額
鈴木議員は①文化財保護②スクールバスの活用③通学路の安全。		8億4986万円	8億3972万円
他町の議員は①ごみ処理問題②テールアルメ裁判③笠置町図書室移転などでした。		1014万円	1014万円
東部クリーンセンターは3月末で地元との協定が切れ、休止。次の方針が決まるまで民間委託。住民の皆さんには迷惑をかけないということです。			
大阪高裁から和解額が提示されました。テールアルメ裁判は、			

### 老健やましろ

### 30年度補正予算

### 老健やましろ

### 30年度補正予算

山城病院組合		29年度決算額	
【山城病院】	可決 全額賛成	医業収益	純損失額
医業費用		64億8475万円	67億7131万円
純損失額		9399万円	1922万円
村分担額			

相楽郡広域事務組合		29年度決算額	
老健やましろ	可決 全額賛成	療養収益	純利益
療養費用		4億7784万円	4億9163万円
村分担額		325万円	288万円
決算額			

南山城村議会		29年度決算額	
ふるさと市町村振興事業特別会計	可決 全額賛成	67億8475万円	67億7131万円
歳入総額		9399万円	1922万円
歳出総額			
差引額			
村負担総額			

## 南山城村高齢者福祉施設 を検討



宿泊サービスを増築か改修か検討中（保健福祉センター）

南山城村高齢者福祉施設の宿泊サービスについて、南山城村議会議員より、説明を受けました。

デイサービスは利用者の能力に応じ、可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができます。

第6回  
10月29日

宿泊サービスとは、介護保険制度のデイサービス事業者が営業時間外に介護保険制度外の宿泊サービスを提供する自主事業のこと。

国のガイドラインによる利用定員は通所介護の利用定員の2分の1以下、かつ9人以下とする。宿泊は一室あたり1人だが、利用者の希望により処遇上必要と認める場合は2人とすることができる。一室あたり7・43人以上。個室以外の宿泊の定員は一室あたり4人で、パ

テーションで可。増築するか保健福祉センターを改修するなど現在検討中のことでした。

八幡市のあんしんサポートハウスを視察

第7回  
11月14日

委員の要望により、八幡市の社会福祉法人若竹福祉会が運営する高齢者住宅「あんしんサポートハウスYMBT」を研修に行きました。

八幡市のUR男山団地内で3、4階の29室が特別養護老人ホーム。2階が高齢者サポートハウスとなつていて20室で一室15m<sup>2</sup>ありました。現在50人が待機中とのことでした。

特別養護老人ホームは、八幡市以外の方でも65歳を越えていれば入所できる。利用料は月6万3810円で別に光熱水費7000円必要。1月から3月は2070円上乗せの費用がかかる。食事に力を入れており、

温かい食事を3食提供。また、ここから働きに行われる方もあるとのことでした。低価格で入所でき、満足できるサービスだと感じられました。八幡市にある高齢者施設の視察でした。



あんしんサポートハウスYMBT研修（八幡市）

## 地域活性化に向けての報告



造成中の椎茸工場用地（奥田）

第5回 10月25日  
役場会議室で担当課より、「道の駅」決算状況の報告。

ホテルは、全国で800室の計画。京都では4箇所の道の駅横にホテルを建てる。村の規模は50室3階建てで2020年頃に開業予定。

第5回  
10月25日

報告。

道の駅との連携は、これから詰めていく。

土地の賃貸契約は未定、積算した上で協議する。

土地の確保は診療所と共にできている。

椎茸工場は造成業者が決定。

今後の予定は、2019年3月造成完成、工事は6月から予定。

（この企業の誘致理由）

この会社は流通ルートを持つており、村の産物をそのルートに乗せることができる。

企業説明は、「未来づくりセンター」を中心やっている。

メガソーラー開発学習会

第6回 11月21日

（問題点）

「京都府砂防指定地内行為審査技術基準」の中に、残流域が10ha以上あり、地下水が高く、軟弱な地盤区域の盛土や溪流の流域変更は原

1月「意見書」・「見解書」が役場で総覧に付され、2月28日意見書」を府に送付。9月25日府森林審議会で手続規条例上の「村長の答申がなされた。

平成30年の動きとして、約80ha、その内、村内72ha、事業費約180億円の事業。

有志の会、共同代表川上信博氏を講師として学習会を開催。

午後、府木津総合庁舎でメガソーラー計画の現状について府職員より説明を受けた。森林法の許認可は、9月25日審議会より「許可」の答申があつたと

のこと。また、砂防法申請を11月21日に受理。雨水に対する対応は、50年に一度の豪雨に対する安全性の基準は50年。府の基準は50年。雨でも対応できる基準。内盛土は「原則禁止」という見解でした。

豪雨に対する対応は、50年に一度の豪雨に対する安全性の基準は50年。府の基準は50年。雨でも対応できる基準。内盛土は「原則禁止」という見解でした。



メガソーラー計画現状説明を聞く（府木津総合庁舎）

## 議会報告会(第4回)

12月1日(土)

參加人數

約  
29  
人

#### 4回目の講会報告会（やまなみホール）

福祉施設について

● 高齢者施設について  
は村に住み続けられるよ  
うにと、取り組んできた  
はずだ。

▲ 村の案ですが、第8次福祉計画にも明記され

● 小規模多機能やショートステイとか、空き家

1人と課長は言っている。  
特養については人材確



11月に総務委員会で提議した高齢者施設（八幡市）

井当の配食は金曜日だけだ。この施策も充実してもらいたい。  
▲ 村の施設待機者は

可ができる。  
残留区域と下流の村の  
水路については並行して  
府が審査するとしている。  
最終的な判断は村が考  
え、その後、府が許可す  
るかどうかを決めるとし  
ている。

どれだけ使って  
いるのか村長に確認してもらいたい。  
いくら移住者があっても、良いこと住んで  
いるのなら福祉施設が必要である。

森林伐採の許可を行つた。事業主体も外国資本であるし、地元の安全安心を真剣に考えているのか。▲ 24時間雨量で240mm以内なら認めるとしている。村長は河川の付け替えや盛土については許

ている。宿泊できるところ、緊急な場合でも村で泊まれる施設を早くと考えているとのこと。

を利用してはどうか。  
施設があれば、勇気付  
けられる。社説、ボラン  
ティアも村の人は多い。  
議会は十分検証してい  
ただきたい。

保や規模の問題もある。ケアハウスとかを村にあればと思っている。

ないし、運営や経営については委託先に一任している。

が責任を持つことになっている。

南山城村太陽光発電所計画



メガソーラーの計画図面

Q 議会も役員や株主として、税金が入っている道の駅の経営体制をチェックするべきだ。4億円以上の売り上げがあるのに純利益がたった81万円なのは異常だと思う。経営には議会は口出しできないというが、なぜ設備には多額の税金を今も出しこそしているのか。設備については行政

Q 投資の報酬をなぜ計画より上げているのか、農家や出荷者に還元するのが筋ではないのか。議会としてどう解釈しているのか。

以上議会報告会の議論をもって、平成30年12月19日に行政及び村長に對し以下の申し入れを行いました。

#### 村長へ申し入れ



道の駅「わう」店内の様子

- ① 住み慣れた地域で安心して暮らすために、施設整備の充実と早急な対応を強く求める。
- ② メガソーラー発電所建設計画は京都府の関係法令に基づく許可が近くなされようとしています。村長は住民の暮らしの安全安心を確保するため関係者との慎重な協議を求める。
- ③ 「道の駅」の運営は、初年度4億5千万円を売り上げられたことについて関係者の努力に敬意を表します。  
運営形態の見直しや、今後住民の負担にならないよう指導を求める。



報告会の内容を受けて村長へ申し入れ

# ズバリ直面 村政を問う

## まだ計画の途中である

徳 谷

高齢者施設 精一杯とは言えない

村 長



サポートハウス YMBT (八幡市)

Q 精一杯とは、「力の限

A 9月議会後の委員会で、高齢者施設の計画を示され、いずれも宿泊室は4室。一室当たり面積は7・45坪であった。

①計画内容は、村長は事前に承知していたのか。

②9月議会で「精一杯やります」と答弁されたが、答弁と符合したものか。

▲ 村長 9月議会で答弁した内容に沿い、課長から説明をさせている。

Q 精一杯とは、「力の限

タの改修・増築の2案が示され、いずれも宿泊室は4室。一室当たり面積は7・45坪であった。

①計画内容は、村長は事前に承知していたのか。

②9月議会で「精一杯やります」と答弁されたが、答弁と符合したものか。

▲ 村長 9月議会で答弁した内容に沿い、課長から説明をさせている。

「精一杯」を考えた案ならば、あきれ果ててしまう。職員を組入れ替えして、村民に受け入れられる施設の検討をすべきである。

Q 買い取りを急ぐべき。  
A 買戻さない場合、いくらの利息を払うのか。財政課長道の駅横は61万円。養豚場跡地は177万円の予定。

\* 土地開発公社の利息  
賃戻しが伸びると、毎年約23・8万円の利息を公社に支払うことになる。

Q まだ計画の途中である



德谷 勝次議員

一般質問  
Q & A

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。

A 村長 保健福祉センターを基に、まだ計画の途中である。ご理解を。では更迭になっている。

Q 案は「箱もの行政」の考え方。このような案しか出せないなら、よそが、今は考えてない。

A 村長 保健康祉センターや施設も用途廃止した施設も調査は必要である。

Q 途次に通達している。早く買戻しをしなければならないことは承知しております。協議が整い次第、補正予算で計上したい。

A 村長 平成31年度予算は村長選挙があり、骨格型予算にする各課長に通達している。

Q 村は城南土地開発公社に1億1987万円の残金(負債)がある。村への買戻し計画はどうか。

Q 用途廃止した施設も調査は必要である。

Q 公社用地の買戻しはいつになるのか

Q ていない。また、条例整備は考えていない。

Q 独自制度は必要と思うが、今は考えてない。

# Q&A

市政を問う

## 一般質問

村の一般質問の時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。  
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。

奥森

「道の駅」周辺の土地利用計画は

村長

来年度以降にまとめていく



奥森由治議員

① ホテルができる」と

① 茶床椎茸工場やホテル建設など、なし崩し的に実施されている。  
ソーニングは今年度中にもやるべきだ。

A 村長 基本的な考え方をまとめていきたい。

① 医療施設整備に向け

① お茶・椎茸等農業体験を受け入れられるよう進めるべきではないか。  
A 村長 道の駅や商工会などで進めている。村もその方向で考えている。

① メガソーラー発電所建設の現在の状況は

① 京都府の許可の状況はどうか。  
A 村長 林地開発は、府の森林審議会で、「やむを得ないものと認める」と答申があったことを確



ホテル建設予定地

たスケジュールは。  
A 村長 本年度は基本計画、平成31年度建築実施工の予定。現在、農地転用の事務を進めている。

施設計、翌年度建築実施工の予定。現在、農地転用の事務を進めている。

① 砂防申請を受付後、完了した。用地の取得を

① 養豚場跡地の利用計画は。

① 開発地域下流の殿田

60日以内に許可されるとどうなっているのか。  
A 村長 里道、水路等は、管理条例に基づき土地の形状変更の許可をしている。水路の付替えについては、維持管理について協議中。

① 砂防申請を受付後、完了した。用地の取得を

① 下流農地の用水確保はどうなっているのか。  
A 産業生活課長 現在、協議中。

認している。砂防申請は府で審査中。

川や中谷川の改修が必要ではないのか。  
A 建設水道課長 協議を進めている。



開発地下流殿田川(今山地区)

60日以内に許可されるとどうなっているのか。  
A 村長 里道、水路等は、管理条例に基づき土地の形状変更の許可をしている。水路の付替えについては、維持管理について協議中。

① 砂防申請を受付後、完了した。用地の取得を

① 下流農地の用水確保はどうなっているのか。  
A 産業生活課長 現在、協議中。

北久保

村長

## メガソーラー発電所の建設の安心安全は

京都府と協力し安全性も担保していきたい



メガソーラー発電所建設予定地（奥田）

□ 村長は以前からメガソーラーの開発について許認可是村にはないと言わてる。そうした中、近いうちに許可が下りると聞くが、村民の生命財産を守つていけるのか。また、住民の中には過

去に大きな災害を経験した人たちや不安に思っている人たちがいる。

安心できるよう説明しなければならないと思うがどうか。

■ 村長 村には許可権限はない。京都府には、

災害の防止、水害の防止、水の確保、環境の保全の4項目により、周辺・下流域に影響を与えないこと。

森林及び砂防法並びに京都府林地開発行為の手続きに関する条例などにより、十分な指導をされるようお願いしている。

今後も京都府と協力し安全性についても担保していきたい。

□ 道の駅の今後（課題）  
道の駅がオープンし

■ 村長

大きな伸び

なると思う。この伸びの要因は、「道の駅」オープンによる来場者及び消費額の増である。

従業員の雇用による村民の雇用拡大、移住交流による移住促進に繋がるなど、賑わいや活力をもたらし、地域の発展に寄与している。

□ 観光振興について  
今までの産業は茶産業を中心としたBtoB（業者から業者）がほとんどであったが、消費者が多様化する今日においては、BtoC（業者から消費者）の推進も同時に行わなければならず、その拠点が「道の駅」であるが、BtoCの推進

には物販（産直）、宿泊（滞在）に加え、体験（コンテンツ）づくりが必要不可欠だ。観光振興課が必要ではないか。

■ 村長 観光振興は必要だと考えており、今後、観光行政に力を入れていきたいと考えている。

来年4月からは専属の担当者を考えている。



北久保浩司議員



オープンから1年6ヶ月が過ぎた「道の駅」

# Q&A

## 一般質問

市政を図る

鈴木

「お泊りティサービス」で村民は安心できるか

村長

今年度中に方向性を出す



鈴木かほる 議員

□ 営業日・従業員・サービス内容・利用料など検討は進んでいるか。  
介護関係施設利用者の現状はどうか。

▲ 村長 まだ決まってない。

9月時点での短期入所21人、特養33人、老健18人。待機者数は4月1日で3人いる。

□ 7月時調査よりも増えていくのは明らかだ。居宅介護は府下でも最下位の利用だ。

与謝野町の基準該当シヨートステイ、八幡のあんしんサポートハウスの資料も渡してある。

京都では「お泊りティサービス」は最大滞在日数157日など問題も多く、協議会で問題点を整理し新しい制度を作っている。

村の「お泊りティサービス」はたった4室の宿泊室で安心できるのか。

□ 奈良「あすなら」の理事長は村で作るなら

□ 7月時調査よりも増えていくのは明らかだ。居宅介護は府下でも最下位の利用だ。

与謝野町の基準該当シヨートステイ、八幡のあんしんサポートハウスの資料も渡してある。

京都では「お泊りティサービス」は最大滞在日数157日など問題多く、協議会で問題点を整理し新しい制度を作っている。

□ 志摩市の「基準該当ショートステイ」も見てきた。要支援1から入居20人、7日までの滞在。八幡のあんしんサポートハウスは国民年金收入で入れ、3食つき。小規模特養との併設である。

今、村が見通しを示すことが大事ではないか。

▲ 村長 社協は別の場所にはできない。今の所でやる。自然の家や小学校跡地には行けない。



基準該当ショートステイ（志摩市）

□ 以前、村では新事業を始める時に地域で説明会を開き、合意を得て実施した例もある。

▲ 村長 先ず村が決めた。福祉施設は村がやるしかない。費用・利用料・人員など今年度中に方向性を出し、来年度施設を造る。

□ 村長 いたいた資料も勘案しながら検討している。

避難所の耐震化は運営・職員の研修など応援するという。村の介護研修に13人の応募があり、村民の願いに応え本気で進めるべき。

□ 公民館の耐震化ができるのではないか。村民の願いに応え本気で進めるべき。

□ 道の駅の広域防災計画はできているか。

▲ 村長 防災時の協定は早急に進める。

□ 自主防災とも相談して、歩いて行ける所に避難場所を設定すべきでは

▲ 村長 古い公民館はできていない。

□ 道の駅・ホテル・養豚場跡地など将来見通しが必要ではないか。



耐震化されている押原コミセン

斎藤

## メガ協定前に村案を報告せよ

村長

### 業者と話し合う前に報告せよ



子供たちの自然が消える（小学校運動場）

メガソーラー開発計画は村の将来を危惧する。開発による災害や景観破壊で観光振興の障害になるなど、村に必要ない計画だ。

① 村は林地開発で2回の意見書を出しているが内容が異なる。なぜか。

② 村管轄の水路付け替えの起案条件を確認したい。

▲ 村長 ① 内容が異なる。この説明はない。

② 南山城村法定外公共物管理条例、及び条例の施行規則にしたがい、許可を出す。

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

尾崎 史明さん(31歳) (田山)

# 何もできない だから何でもやつてみる



## 村暮らしの理想と現実

田んぼや畠仕事に勤し  
みながら薪を使って暖を  
とる。朝は鶏の声に目を  
覚まし、犬の散歩で1日  
が始まる。ゆつたりと流  
れる時間を味わいながら  
日暮れと共に床につく。  
そんな理想はどこへや  
ら…。

## 田舎暮らしの遊び はとても生産的で、 やりたいことが尽 きない

かけ足のような生活の  
合間にぬつて、一昨年前  
からは塩づくりも始めた。  
海水浴のついでに、鍋

ぎゅく日々。  
田舎の暮らしは想像し  
ていたよりも大変で不便  
なことも多かつた。

## お茶に魅せられて

お茶畑に囲まれた暮ら  
し。茶農家さんの手伝い  
を通じて、自分でもお茶

と薪を車に積んで行き、  
海水を煮詰めて塩にする。  
やってみたいことが実  
現し、自給できるものが、  
また一つ増えてうれしい。  
昨年は念願の「糀・大  
豆・塩」全て自家製の味  
噌を仕込むことができた。

## おわりに

これからも、自分が興  
味を持ったことに飛びつ  
いて、遊びの幅を広げな  
がら、楽しみを深めてい  
きたい。

この村に移住して間もなく7年。親子4人の暮らしはだるまストーブの温  
かさに包まれていました。  
出されたのは「黒焼き玄米茶」粉のままの米を炒った色の濃いお茶。  
「百姓になる」と意気込んで村に来たものの何から手を付けていいものかが  
わからず、3年寝太郎ではないが、最初はとにかく寝ていたという尾崎さん。  
ご近所や移住仲間、友人、家族に助けられながら、自分たちに合った暮らし  
し方を摸索してきた。  
今では味噌作りやお茶作りを楽しみ、心に想い描いていたことが少しずつ  
形となってきた。



手づくり焙煎機でお茶作り

## 南山城村サッカースポーツ少年団



セレマカップ

京都少年サッカー選手権大会



町会紹介コーナー No.117

# サッカーの楽しさを感じてみませんか

南山城村サッカースポーツ少年団は1988年に誕生し、今年で31年目を迎えます。現在の員員は17名です。平成の初めころには30~40人ほどい

ましたが、十数年前には5人にまで減ってしまいました。「解散」という言葉も脳裏をよぎりました。5人になり試合ができないでグラウンドに来てくれる子供たちが居てくれたので続けることができました。

今は京都や奈良、伊賀市の大会に参加したり、泊りがけで合宿をしたり、と、サッカーを通じて子供たちにさまざまな経験を積んでもらえるようになりました。

Players First

私が少年サッカーの指導を始めたころは自分の経験から思い描くプレーを子供たちに求めてしまい、試合中に子供たちの意思は考慮せず指示を出しても、これが指導だと思

ましたが、十数年前には5人にまで減つてしまい「解散」という言葉も脳裏をよぎりました。5人になり試合ができないでグラウンドに来てくれる子供たちが居てくれたので続けることができました。

今は京都や奈良、伊賀市の大会に参加したり、泊りがけで合宿をしたり、と、サッカーを通じて子供たちにさまざまな経験を積んでもらえるようになりました。

私が少年サッカーの指導を始めたころは自分の経験から思い描くプレーを子供たちに求めてしまい、試合中に子供たちの意思は考慮せず指示を出しても、これが指導だと思

### サッカーは人生の縮図

元サッカー日本代表監督のオシム監督は「サッカーは人生の縮図だ」とおっしゃっていました。そうすれば、考える力、自立する心、乗り越える力、仲間

一部で自らを鍛え、人としてさらに成長した子供や、つい最近では今年の全日本高等学校女子サッカー選手権大会に出場してベスト8まで勝ち進んだ子供もあり、サッカーを通じて様々な経験を積んで、成長してくれています。

つていました。しかし、「ここでバスをしよう」と考へ行動するのはサッカーをしている子供たちなのです。自ら考へ行動する力を奪つてしまうのは指導ではないと考えるようになりました。

このチームを卒業した子供たちの中には、サッカーを続けられる環境を求めて強豪高校のサッカーチームで自らを鍛え、人としてさらに成長した子供や、つい最近では今年の全日本高等学校女子サッカー選手権大会に出場してベスト8まで勝ち進んだ子供もあり、サッカーを通じて様々な経験を積んで、成長してくれています。

最近ではかつて指導した子供が大人になり、コチラとして戻つてきています。私が40代後半になりますが、サッカーをして慈しみ愛する心。サッカーには人を成長させる要素が凝縮されているのではないかでしょうか。

最近ではかつて指導した子供が大人になり、コチラとして戻つてきています。私が40代後半になりますが、サッカーをして慈しみ愛する心。サッカーには人を成長させる要素が凝縮されているのではないかでしょうか。



南山城村サッカースポーツ少年団  
代表者 德田 直樹

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局

☎0743-93-0121

またはd-gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで

「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。

南山城村役場ホームページアドレス

<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検索

議会傍聴にお越し下さい  
**3月議会日程表(予定)**

3月7日(木) 一般質問

11日(月) 議案審議

13日(水) 予算決算常任委員会

14日(木) //

22日(金) 議案審議

26日(火) 会期末

(表紙)  
やまみホールにおいて  
東部3町村での成人式  
教育委員会会場提供  
撮影日 1月14日